

頂 点を目指して！ 明秀日立野球部が「春の甲子園」へ

1月28日(金)、明秀学園日立高等学校野球部が、4年ぶり2度目の選抜高等学校野球大会(春の甲子園)に出場することが決まりました。チームは、昨年開催された秋季関東大会で、勝ち進むごとに結束し、「優勝」という大きな自信を手に入れました。3月18日(金)から開催される春の甲子園に向け、主将の石川ケニーさんは、「コロナ禍の中、甲子園で野球ができることに感謝しながら、応援してくれる皆さんに勇気を届けられるようにがんばりたい」と意気込みを話してくれました。



卓 球もすごい！ 明秀日立卓球部が全国へ

卓球の関東高等学校選抜大会最終日が昨年12月27日(月)に行われ、明秀学園日立高等学校の男子卓球部が予選リーグA組2位となり、全国高等学校選抜卓球大会への出場を決めました。3月19日(土)から栃木県宇都宮市で開催される全国選抜大会に向け、主将の助川宏成さんは、「全力プレーで応援してくれる方々に恩返しをしたい。チーム力と個性を發揮して、全国ベスト8入賞を目指します」と意気込みを話してくれました。



茨 城大学の学生が企画！ たがさんぽ 魅力発見フォトコンテスト開催中

常陸多賀駅周辺地区の賑わい創出に向け、駅の利用者や地域の方々に、多賀の魅力を再発見してもらおうと、茨城大学工学部でまちづくりなどを学ぶ学生達が、演習授業の一環として「たがさんぽ 魅力発見フォトコンテスト」を企画しました。集まった写真は、3月中旬まで池の川さくらアリーナや大久保交流センターなどの市内各所に展示されているほか、下記QRで撮影場所マップと併せてご覧いただけます。



ひ たち郷土かるた大会を開催

市の歴史や文化・名所などが題材の「ひたち郷土かるた」を使用した「第16回ひたち郷土かるた大会」が、市内5つのロータリークラブと日立市青少年育成推進会議主催のもと、1月8日(土)に開催されました。3人以内のチームで取り札の数を競う形式で、トーナメント戦が行われました。参加者は、取り札を真剣な表情で見つめ、読み札が詠まれると瞬時に札を取り合い、白熱した戦いを繰り広げていました。

日 高・中里学区のコミュニティが 全国表彰を受賞

日高学区市民自治会会長の志賀勝弘さんと、中里学区コミュニティ推進会会長の石川諒一さんは、長年にわたり、それぞれのコミュニティで、多くの人が参画しやすい地域づくりや、暮らしやすい環境づくりなどに取り組んできました。これらの取組が評価され、志賀さんは「団体功労者総務大臣表彰」を、石川さんは「全国自治会連合会表彰」を受賞し、1月28日、小川市長に受賞を報告しました。



小 松水産株式会社が水産庁長官賞を受賞

小松水産株式会社は、昨年、久慈漁港などで水揚げされる「しらす」を加工した「本気のしらす」を開発し、令和3年度の「茨城県水産製品品評会・沿海部門」にエントリーされた116点の中から、水産庁長官賞を受賞しました。代表取締役社長の小松伸克さんは、「生まれ育った日立市の自然豊かな海の資源を活かした商品を、全国、世界へと発信していきたい」と今後の意気込みを話してくれました。